



今後のより良い交流の継続を願って

ロシアとの交流

4月30日(月)から5月2日(水)にかけてアン  
ドレエフ・エレーナさん他2名のロシア人の方が来町  
されました。

島根県ではロシア沿海地方と1991年に「友好  
交流に関する覚書」を締結し、経済、文化、教育な  
ど多岐にわたる交流を続けています。

本町とロシアとの交流も2005年から始まってい  
ます。現在は島の子ども達と絵画を中心とした交流  
や隠岐島前高校の生徒がロシアへ短期留学、ロシアの  
高校生の島留学等が継続されています。

今回来町されたエレーナさんたち、ウラジオスト  
クのグループは平成25年から3年連続で来町されて  
おり、小学校との交流やロシア人墓地への献花などを  
行っています。

今回は、かねてからロシアとの交流を深めておられ  
る佐倉眞喜子さんを中心とした民間団体「あしたば  
の会」との交流やロシア人墓地への献花のために来町  
され、日露戦争の際に西ノ島に漂着したロシア人兵  
士の墓地に関わる人々の映画を撮影したいというこ  
とで関係者へのインタビューや所縁のある風景の撮影  
が行われました。

インタビューでは、長年にわたり墓地を管理してお  
られた玉木武雄さん(船越)にお話を伺いました。

玉木さんは、自身がシベリア抑留の経験がありな  
がらも墓地を管理されていました。自身は生きて故  
郷に帰ることができましたが、墓地に眠るロシア人  
は故郷に帰ることができず、異国の地で眠ることを

不憫に思い、墓地の手入れをされておられました。  
現在は竹谷実美さん(船越)が玉木さんに代わり、  
墓地の管理をされておられます。

他にも、ご自身のお婆様からロシア兵のご遺体の  
漂着に関するご話を聞いておられた安達亮さん(船  
越)、ご先祖がロシア兵のご遺体に関わったとされる  
安達和良さん(船越)にお話を伺いました。

関係者の方々にはインタビュー及び撮影にご協力い  
ただき、ありがとうございました。



また、ロシアの皆さんは役場を訪れ、町長が表敬  
訪問を受けました。その際、ロシアの子どもたちが  
描いた絵画の寄贈を受け、町長からは小学生が書い  
た習字を贈呈しました。寄贈していただいた絵画は  
西ノ島小学校に展示されています。

今回の訪問では、あしたばの会の皆さんとの交流  
やロシア人墓地関係者との対応に、エレーナさんは  
度々涙されていました。  
異なる文化をお互いが深く知るために、今後もよ  
り良い交流が続くことを願います。

# 西ノ島町内10か所で Wi-Fi が無料で使えるようになりました！ 西ノ島町公衆無線 LAN

Wi-Fi  
ご利用  
可能エリア

時間制限なし



昨年度、総務省の「公衆無線 LAN 環境整備支援事業」による補助を受けて、西ノ島町内の防災拠点や避難場所等として想定される公的拠点 10 か所に公衆無線 LAN を整備しました。

左図に記載している 10 か所で無料でご利用いただけます。以下のマークが目印です。



なお、ご利用については、設定が必要となりますので、以下のとおり接続設定をお願いします。

詳細は別途回覧いたします。ご確認ください。

【お問い合わせ先】

西ノ島町役場 総務課 危機管理係 6-0101

## 西ノ島町 NISHINOSHIMA TOWN

### ■ 接続設定方法



① Wi-Fi 設定時に「ネットワーク (SSID) 設定」で『Nishinoshima\_Free\_Wi-Fi』を選択。



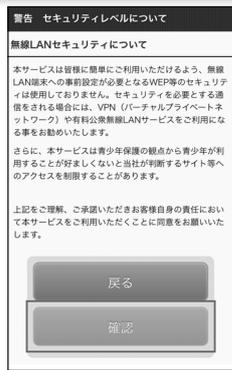
② ポータル画面が表示されたら、「インターネットに接続する」を押す。



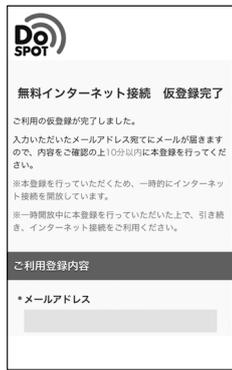
③ 登録方法を選択。メールアドレスか SNS アカウントでの登録が可能。



④ メールアドレスで登録した場合、メールアドレス入力後、「確認」を押す。



⑤ セキュリティ警告に関する内容をご確認の上、「確認」を押す。



⑥ 仮登録完了後、本登録メールが届くので、内容確認後 10 分以内に登録する。



⑦ 以上で登録は完了し、インターネットに接続可能となる。

NTTBP が提供する専用アプリ (無料)  
「Japan Connected-free Wi-Fi」から  
接続することもできます。

